

第 39 回奈良県母性衛生学会学術集会プログラム

開催日：令和 7 年 7 月 19 日(土)

会場：奈良県立医科大学 畝傍山キャンパス「医看合同講義室」

12:30 受付開始（現地）

13:00 開会の挨拶 奈良県母性衛生学会 会長 木村文則

13:10 **特別講演** 座長 木村 文則（奈良県立医科大学産婦人科学講座 教授）

「父親の周産期メンタルヘルス」

村上 寛 先生（信州大学医学部 周産期のこころの医学講座 講師）

14:40 休 憩

14:50 **一般演題【発表 6 分・質疑 3 分】**

座長：木村奈緒美（奈良県立医科大学大学院看護学研究科 女性健康・助産学 准教授）

1. 社会や教育現場の変化がある中での助産師の性教育の実践：質的記述的研究
清谷 愛佳（滋賀医科大学医学部附属病院 MFICU）
2. 新生児訪問に従事する助産師が大切にしている母子支援と支援の継続性
松本 恵子（奈良県助産師会）
3. 出産体験を語り合う中で出産の捉え方が変化するプロセス
中 萌々佳（奈良県立医科大学附属病院 新生児集中治療部）
4. 「初乳のみを与え、その後人工栄養を行う栄養方法」に関する横断研究 ～実態と乳房トラブルに焦点をあてて～
森 水輝（奈良県立医科大学附属病院 E 棟 5 階）
5. EPDS（エジンバラ産後鬱病自己質問表）得点と、赤ちゃんへの気持ち質問票得点の相関が、産後のメンタルヘルスに及ぼす影響について
田中 志路（奈良県総合医療センター 看護部）
6. 「こどもの誕生前」から育ちを支える産前・産後ケア ～「はじめの 100 か月の育ちのビジョン」と「母親」～
外村 かよ（社会福祉法人延明福祉会幼保連携型認定こども園 花吉野えんめい保育園）
7. 梅毒感染が自宅分娩後に判明した未受診妊娠
神崎 剛（奈良県総合医療センター産婦人科）

15:55 休 憩

16:05 **総 会** 議事 2024 年度事業報告・決算、2025 年度事業計画・予算
優秀演題賞発表および授与式

16:30 **閉会の辞** 奈良県母性衛生学会 副会長 赤崎正佳